

旭ヶ丘キリストの教会

主日礼拝順序

2024年5月26日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙 祷		一 同
讃 美※	聖歌 218 「高きいわよ」	一 同
主の祈り※	(聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください)	
讃 美	聖歌 420 「あなたの持てる悩みは」	一 同
教会学校	紙芝居 「空の星より多く」	牧 師
讃 美	聖歌 634 「山ゆくも海ゆくも」	一 同
聖書朗読	使徒行伝10:34-39	
奨 励	使徒行伝の福音(第36回)	牧 師
主 題	「人を偏り見ない神」	
讃 美	聖歌 181 「神より生まれし者よ」	一 同
献 金	献金と感謝の祈り	
聖 餐		
頌 栄※	聖歌 378 「栄あれや」	一 同
祝 祷※		牧 師
来週の箇所	創世記第 22 章	

※印のところでは御起立下さい。

- ☆ はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申し上げます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
- ☆ 私たちは何派にも属さないキリスト個人個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
- ☆ 献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです(2コリント9:7)。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
- ☆ キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
- ☆ 第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
- ☆ 二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会 ニュース



【今週の歩み】

5/26(日) 聖日礼拝
/27(月)
/28(火)
/29(水)
/30(木) 8:30 OBSチャペル 13:00 ビデオ集
/31(金) 10-12: OBSカサ
6/1(土) 13-16子供オプンハウス



【祈りの課題】

- ① 家族の救いのために
- ② 礼拝に来れなかった人々のために
- ③ 教会学校の子供たちが救われますように

良書ハイライト

「心を聴く九官鳥」

東郷勝明「暮らしの中の」信仰(キリスト教新聞060528日号)より

我が家である時、九官鳥を飼ったことがある。英語が話せるようになればと思い極力英語で話しかけるようにした。ところが、忙しさに紛れ、なかなか英語で話しかける時間が取れない。そこで仕方なくテープにその代役を任せ、四六時中「ハロー、ハウアーユー」を聞かせるようにしたのだが…。

結果は期待に反し、テープでは英語は覚えなかった。そのうち、私の在外研究のため家族が不在がちになると、だんだん人の肉声に触れることも少なくなり、話さなくなった。そのうち寂しさからのストレスのためか、毛が抜け始め、あれよ、あれよと言っている間に死んでしまった！このように九官鳥でさえ、人との触れ合いを求め、無機質なテープの声に機械的に反応することを拒み、ことばの奥にある人の心を求めている。

では毎日の生活で私たちはどうだろう。忙しさのあまり、まるでテープの声に戸惑う九官鳥のようになってはいないだろうか。そうならないためには、まず相手の言葉を心で「聴く」ことから始めなければならない。

よく不登校の子供が「大人は話を聞いてくれない」と嘆く。大人は「こんなに聞いているのに」と肩を落とす。なぜだろう。たいていの場合、言葉は聞いているが、その裏にある話し手の心情やつらい心を聴こうとはしていない。真に「聴く」とは相手の心により添い、相手の立場になりきり、同じ思いになることである。

イエスは当時の人々が、その言葉を聞いても、その心を悟ろうとしなかったことを嘆かれ、「あなたがたは確かに聞きはするが、決して悟らない」(マタイ12:14)とも言っている。主の御言を聴くときも、その心をしっかりと聴きたいものである。